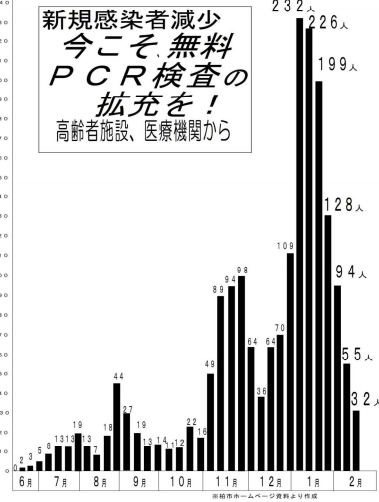


3月市議会が始まります

PCR検査の拡大を

新型コロナウイルス感染症
柏市発表の週単位新規陽性者数
(～2/21)



一月に急上昇した柏市の新型コロナウイルス新規感染者数は、二月になり減少しましたが、高齢者施設、医療機関でのクラスターが新たに起こっています。新規感染者が少なくなった今こそ、国、県、柏市がPCR検査を一気に上げ、再度の感染拡大を起さない対策を立てることが求められています。

裏面に、「自校方式の給食を守れ」、「西口再開発は凍結を」



わたべ和子
事務所
☎7178-5155



くさかみや子
事務所
☎7164-6870



ひらの光一
事務所
☎7145-9672



武藤みつえ
事務所
☎7170-6112



やざわ英雄
事務所
☎7193-8175

市内のワクチン接種

新型コロナウイルスの収束への有力な手段としてワクチンへの期待がある一方で、不安の声も少なくありません。日本共産党はワクチンの安全性、副反応などのリスクについての国内外のデータを、迅速かつ徹底的に国民に明らかにすることを求めています。また、ワクチン接種は個人の自由意志で行われるべきであり、接種の有無で差別されることは絶対にあってはなりません。

柏市は個別接種に必要な100以上の診療所から接種の了承を取り付けています。3月中旬以降に見込まれる医療関係者などの優先接種を終えたあと、高齢者への接種から個別に対応する、一般への接種は今後のワクチンの供給時期や量を踏まえて検討するとしています。

コロナから市民を守る予算を

しかしワクチン効果を期待して、検査拡大など感染拡大を抑える具体策を講じなければ、第4波を止めることはできません。今議会に提案された議案、補正予算には検査の拡大を行うなどの、新型コロナウイルスに対する積極的な提案はありません。日本共産党柏市議団は、他の党派議員に呼びかけて、巨額な税金を投入することになる西口再開発の事業を凍結し、新型コロナウイルス対策として、検査の拡大、生活や営業への支援を内容とする予算の組み替え提案を予定しています。

議員の質問時間を

またまた削減!

柏の議会は「コロナの感染防止」を理由に、議員の質問時間を大幅に削減してきました。(質問と答弁で6月は20分、9・12月は30分) 予算を審議する3月議会も、自民系会派の柏清風と公明党が3分を主張し、代表質問以外は30分になってしまいました。

そもそも議会は市政をチェックし、市民の声を届けるという大事な役割があります。コロナの問題があるからこそ、十分な時間をとって質疑すべきです。近隣市も、都議会も、県議会も通常通りの議会運営です。柏の議会は異常なまでの質問封じ込めです。

断じて許せません。

3月柏市議会日程

- 2月26日(金) 市議会開会
 請願締切(17時)
- 3月 4日(木)～12日(金)
 質疑並びに一般質問
- 16日(火) 教育民生委員会
 建設経済委員会
- 17日(水) 総務委員会
 市民環境委員会
- 22日(月) 議案等採決 閉会

西口再開発は凍結を

地権者からも計画に慎重論

コロナ禍のもとでも、秋山市政は柏駅西口北地区の再開発事業（総事業費1100億円～1200億円、国・市の補助金約240億円）を推進する姿勢を改めようとしていません。

2月8日に開かれた建設経済委員会の閉会中審査では、当局からコロナ禍の影響で「再開発に慎重な態度を示す地権者が複数でてきている」ことが明らかにされ、「高島屋を除外してこの計画が成立するのか」などの質疑が行われました。

柏駅西口再開発大幅遅れ
「コロナ禍」一部地権者慎重に
柏駅西口北地区の再開発事業は、2017年に着工した。当初は2020年に完成予定だったが、コロナ禍の影響で大幅に遅れている。一部地権者は、再開発の凍結を求めている。市は、計画の見直しを進めているが、地権者の意向を尊重している。再開発の凍結を求めている地権者は、高島屋を除く。市は、計画の見直しを進めているが、地権者の意向を尊重している。

2月18日付）と報道されています。

そもそも、新型コロナ対策（保健・医療の強化、PCR検査の拡大、生活・営業の支援）や老朽化した市立病院の建て替え、周辺自治体がどこも実現しているコミュニティーバスなどを後回しにして、この巨大開発が優先されるべきなのかが問われてきました。日本共産党は再開発事業の凍結を求めています。

#学校給食の自校方式を守ろう

柏市は学校現場や市民の声を丁寧に聞かず、学校の給食室をなくし「センター方式」にしようとしています。各学校の給食室で調理し提供する「自校方式」の給食は、○おいしい ○学校ごとに工夫した豊富なメニューがある ○食中毒のリスクが少ない ○地元の商店から食材を購入して地域経済に貢献 ○子どもたちへの食育が充実など、「柏の宝」です。日本共産党柏市議団は自校方式の給食を守り、沼南地域の全ての学校で自校方式の給食を実現するために、議会でも地域でも取り組みます。



「学校給食の自校方式を守りひろげる柏市民の会」のみなさんが、柏駅東口や市役所前でスタンディング活動を行っています。「知らなかった」という人が多く、「子どもたちのために」と署名の場に集まってきています。

「やめないうで、自校給食！そして広げて、おいしい給食」この声を一気に、全市に広げましょう。近所への声かけ、SNSでの発信、駅頭などでのスタンディングなどいろいろな方法で。

3月市議会の共産党議員の質問日程と主な質問予定項目

- くさかみや子議員 5日(金) 14時45分
- 【代表質問】①新型コロナから市民を守る
 - PCR検査の抜本的拡充 ○事業者と医療機関への支援 ○市立病院の早期建て替え ○国保・介護・後期医療の負担軽減 ○生活保護制度
 - ②教育と子育て支援 ○少人数学級実現 ○自校方式の学校給食を守れ ③環境とまちづくり ○コミュニティーバスの早期実現 ○開発から住環境を守れ ④平和と男女共同参画社会へ ○核兵器禁止条約参加への取り組み ○ジェンダー平等社会へ ⑤西口再開発の見直し等を等
- やざわ英雄議員 10日(水) 15時20分
 - 新型コロナ感染対策 ○学校給食のセンター化反対 ○ギガスクール構想と子どもの安全 ○コミュニティーバスの実現 等
- 武藤みつえ議員 11日(木) 13時45分
 - 新型コロナ対策（中小企業支援 生活保護 社協の貸付制度 介護施設・医療施設などでのクラスター対策） ○介護保険料の引き下げ・負担軽減 ○補聴器助成・ヒアリングループ 等
- わたべ和子議員 11日(木) 14時55分
 - 柏駅西口再開発は凍結を ○コロナ対策（PCR検査の拡大とワクチン接種） 等
- ひらの光一議員 12日(金) 14時35分
 - 学校給食は自校方式で ○所得が減っても国保料減免を認めない柏市の制度は改善を
- 柏駅西口再開発の凍結を求める 等